

# 未来に向かって力強く踏み出す 平成15年度予算



■夢と希望あふれる明日に向かって(江戸川マラソン大会)

4月からの1年間に区が行う事業とその経費を定めた15年度の予算をまとめました。

今号では新年度予算の内容について紹介します。

問 財政課 ☎(5662)6148



### 予算総額

2,863億円

### 一般会計

1,779億円

## 予算編成にあたって

江戸川区長 多田正見



平成15年度は、「新長期計画・えどがわ新世紀デザイン」の実質的なスタートの年です。

景気低迷が長期化し、回復の見通しが立たない今こそ、新たな区政への展開が望まれています。引き続き将来を見通した改革に取り組み、健全財政を堅持し、区民生活の安心・向上を最大限確保しながら、区民の皆さんとの「共育」・「協働」を力に、新時代のうねりを生み出す施策を打ち出していきます。

1つ目は「人づくり」です。本区の年少人口(15歳未満)は9万3,000人で、23区で最も多く、若さにあふれています。ここから21世紀を担う人材が育つように支援していきます。

2つ目は「区民文化づくり」です。区と区民が新しい時代を大いに学び、力を合わせて課題を解決し、多くの区民が豊かな心を持って、地域貢献を志す社会に転換していく必要があります。

3つ目は「健康・福祉の社会づくり」です。健全な地域社会は、人々の健康に支えられてい

ます。すべての方々がいきいきと生活できる社会づくりを進めていきます。

4つ目は「環境づくり」です。地球全体に及ぶ課題である環境問題では、区民一人ひとりの意識改革を図り、意欲的な取り組みの輪を広げていきたいと考えています。

5つ目は「産業づくり」です。長引く不況とデフレの中で懸命に努力する区内産業が、さらに力を発揮できる条件をつくり上げていかなければなりません。

この平成15年度予算は、未来に向かって夢と希望の持てる「生きる喜びを実感できる都市」の実現を目指す決意を込めて編成しました。区民の皆さんの期待に応えられるよう力強く区政を推進していきます。

## 平成15年度 重点施策

### ■ 未来を担う人づくり

子育て支援事業の充実や多様な保育サービスの提供により、子どもたちが健やかに育つ環境を整えます。また、21世紀にふさわしい学校教育を推進します。

### ■ 学びと協働による区民文化づくり

人生を豊かにする生涯学習に向けての取り組みを進めます。また、男女共同参画社会の推進、世界の人々との交流と共生に向けた新たな事業を実施していきます。

### ■ いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり

区民の健康づくりのために、さまざまな施策を展開します。また、高齢の方々や障害のある方々の生活支援、福祉のまちづくりを積極的に進めていきます。

### ■ 区民参加による環境づくり

環境に対する啓発活動、環境教育の充実、ごみの減量・リサイクルを推進します。また、都市環境問題・有害化学物質への対応を進めます。

### ■ 活力を創造する産業づくり

ものづくり産業、商業・生活サービス業の活性化、都市農業の継承を図ります。また、人材の育成、働く意欲に応える環境づくりに取り組みます。

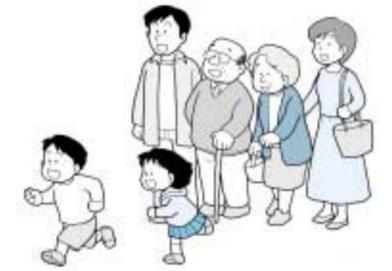
### ■ 区民の暮らしを力強く支えるまちづくり

都市基盤の充実・質の向上を図ります。また、利便性の高い道路・交通・情報ネットワークを整備し、地域の魅力を高め、安全で災害に強いまちづくりを進めます。

新年度予算の主な新規・重点事業  
↓2・3面  
数字でみる平成15年度予算↓4面

# 新規・拡充 102事業

# 区民生活の安心と向上のための 主な新規・重点事業



## 未来を担う人づくり

### 家庭での子育てを支援します

- ▶ **子育てひろば事業の充実** 154万円  
4月から、健康サポートセンターに「子育てひろば」を開設して、親子が自由に遊び、交流し、子育てに関する相談や情報交換のできる場を拡充します。
- ▶ **乳幼児医療費助成** 22億21万円  
安心して子育てができるよう、0～6歳(小学校就学前)の乳幼児を対象に、健康保険により診療を受けたときの医療費の自己負担分をこれまでどおり全額助成します(所得制限なし)。

### 地域での人づくりを進めます

- ▶ **すくすくスクールの実施(新)** 1,883万円  
様々な学年の子どもたちが交流し、遊びや学習など思いに過ごす「新たな形態の放課後児童健全育成・学童保育の場づくり」を、地域の方々の協力をいただき鎌田小学校などで実施します。
- ▶ **ファミリーサポート事業** 3,215万円  
子育てのお手伝いをしたい方(協力会員)と頼みたい方(依頼会員)が会員となり、地域で子育ての助け合いを行います。



■地域全体で子育てを応援

### 多様な保育サービスを提供します

- ▶ **私立保育園の定員枠拡大・認証保育所の増設** 45億9,420万円  
保育園の待機児を解消し、多様な保育ニーズに応えるため、私立保育園の定員増を図り(27園・3,266人⇒28園・3,353人)、認証保育所を増設します(9施設⇒13施設)。
- ▶ **延長保育の充実** 1億8,803万円  
区立保育園⇒6園・120人増(6園・120人⇒12園・240人)  
私立保育園⇒1園・20人増(20園・355人⇒21園・375人)
- ▶ **私立幼稚園等保護者負担軽減** 40億6,042万円  
私立幼稚園および類似施設にお子さんを預けている保護者の負担を軽減するため、保育料(月額26,000円限度)・入園料(80,000円限度)などをこれまでどおり補助します。



■安心して子育てできる環境を

### 21世紀の学校教育を推進します

- ▶ **ハロー先生派遣制度** 1,525万円  
生きた英語に親しむ環境づくりを進めるため、すべての区立小学校に外国人英語科指導助手を派遣します。

- ▶ **小学校選択制の導入(新)** 779万円  
小学校での16年度導入に向けて、具体的な実施方法を決定し、学校案内の作成・説明会・希望調査などを行います。
- ▶ **学校給食費の保護者負担軽減補助** 4億7,321万円  
区独自の施策として、昭和49年度から小・中学校の給食費の約1/3を区が負担し、保護者負担額が他区と比べ大きく軽減されています。

## 学びと協働の区民文化づくり

- ▶ **江戸川総合人生大学構想実現への取り組み(新)** 172万円  
区民の皆さんが、様々な地域の課題やその解決策について学び合い、力を合わせて社会貢献に取り組む「共育・協働」の象徴的な場を目指して、検討組織を設置し、実現に向けた具体的な検討を行います。
- ▶ **東葛西地区区民施設(仮称)の建設(新)** 6,203万円  
東葛西地区に、コミュニティ会館と本格的な図書館の複合施設の建設準備を進めます。
- ▶ **図書館サービスの充実(新)** 2,135万円  
地域のコミュニティ図書館(4館)でも、区立図書館の図書・資料などの貸し出し・返却ができる配本サービスを実施します。
- ▶ **ボランティア立区の推進** 2,368万円  
区民の皆さんの主体的な活動に支えられた「ボランティア立区」を目指し、様々な場面でのボランティア活動を応援していきます。
- ▶ **青少年の翼事業の実施(新)** 1,905万円  
野村・立井国際交流基金を活用して、区内在住の中・高校生を海外数か国に60人程度派遣し、青少年が外国の文化や生活習慣を学ぶ機会を拡大します。



■ボランティアを通して広がる交流の輪



■次代を担う若者が世界の人々と交流

## いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり

### 高齢の方々の生活を支援します

- ▶ **都内初の在宅型介護施設の整備支援(新)** 5,788万円  
在宅介護を支援する施設づくりを推進するため、民間事業者が建設する、短期入所施設、グループホームなどの整備費を補助します。
- ▶ **介護保険事業の推進** 179億9,840万円  
介護保険事業計画の見直しにより、15年度から3年間の介護保険料を改定しました。所得区分が5段階から6段階になり、第1・2段



■高齢者の生きがいと健康づくり

- ▶ **障害のある方々の生活を支援します**
- ▶ **障害者(児)歯科診療所の開設(新)** 425万円  
江戸川区歯科医師会と連携し、障害者(児)の歯科診療所(江戸川五丁目)の16年度開設に向け、準備を進めます。
- ▶ **障害者支援ハウスの開設(新)** 2億6,561万円  
障害のある方々の自立生活を支援するため、身体・知的障害者サービス事業、ショートステイ事業、体験型生活寮、自立生活支援センターなどを備えた複合施設を中葛西二丁目開設します。



■「障害者支援ハウス」4月1日オープン

### 福祉のまちづくりを推進します

- ▶ **バリアフリーの推進** 5億1,489万円  
子どもから高齢者、身体の不自由な方など、だれもが安全で快適に暮らしていけるよう、歩道の段差解消・点字ブロックの設置(350か所)、バス停の改良(51か所)、音声誘導システムの設置(10か所)を行います。また、総合体育館と葛西臨海公園駅にエレベーターなどを設置します。これによって区内12駅すべてでバリアフリー化が整います。
- ▶ **バリアフリーマップの作成** 550万円  
歩行の困難な方や視覚障害者のために、障害者団体と連携して区内のバリアフリー情報を提供するマップを作成します。

## 区民参加による環境づくり 活力を創造する産業づくり

### 環境啓発・ごみ減量に取り組みます

- ▶ **エコセンターの設置・環境行動指針の策定(新)** 983万円  
区民の皆さんや事業者などと協働して、環境に関する活動拠点となるエコセンターの設置、および行動指針策定への検討を進めます。
- ▶ **ごみ減量キャンペーンの実施(新)** 111万円  
区民一人ひとりのごみ量10%削減を目標にキャンペーンを実施し、ごみ減量のアイデアを募集するなど、ごみの減量を力強く推進します。
- ▶ **粒子状物質減少装置の装着費用の助成(新)** 5,000万円  
10月に開始される東京都のディーゼル車規制に対して、都の補助を受けて酸化触媒型粒子状物質減少装置を装着する方に助成を行います。



■みんなでごみを減らし資源を大切に

### 区内産業の活性化を図ります

- ▶ **産業情報ネットワークの構築(新)** 927万円  
バーチャル産業フェアの検討、産業アイデアBOXの設置、ものづくり見学マップの作成、デジタル伝承館の開設など、ITを活用した新しい情報サービスの提供、ネットワーク化を進めます。
- ▶ **信用保証料の補助** 6億6,923万円  
中小企業信用保険法の改正により、15年度から信用保証料額が大幅に引き上げられますが、区内企業の経営安定化を図るため、区が実施するあっせん融資の信用保証料をこれまでどおり全額補助します。



■活力あふれる「産業ときめきフェア」

## 区民の暮らしを 力強く支えるまちづくり

- ▶ **都市基盤の整備** 101億5,496万円  
土地区画整理事業(9地区・275ヘクタール)や地区計画の推進、災害に強いまちをつくる密集住宅市街地整備促進事業(9地区)、都市計画道路の整備(9路線・11,599mの街路工事・用地買収など)、橋梁の整備(中平井橋の架け替え・新中川橋梁の新設)を着実に進めています。
- ▶ **地下駐輪場の整備** 14億7,844万円  
駅前などの放置自転車を防止するため、地下駐輪場を整備します。一之江駅西口広場(2,500台収容)は16年度、瑞江駅南口広場(4,000台収容)は17年度の完成を目指して整備を進めています。さらに、葛西駅東西広場は整備に向け実施設計を行います。
- ▶ **水と緑のまちづくり** 1億4,490万円  
都市の貴重な資源である河川を活かすため、新中川の利用計画の策定と河川敷の緑地管理、雷川緑道の整備、健康の道づくり(6路線の距離表示板や健康サインの設置)などを進めています。

◎土地区画整理事業、都市計画道路整備事業、地下駐輪場整備事業の経費は、その全額が国・都支出金、都区財政調整交付金の活用によって賄われています。



■着実に進む都市計画道路の整備



■一之江駅西口広場地下駐輪場

## 時代にふさわしい区政運営

- ▶ **自動交付機の設置(新)** 5,573万円  
住民基本台帳ネットワークシステムの住民基本台帳カードを利用して、区役所本庁舎・各事務所など区内8か所に設置する自動交付機での住民票の写しや印鑑証明書の交付を行います(夜間・休日を含む)。

# 数字でみる平成15年度予算

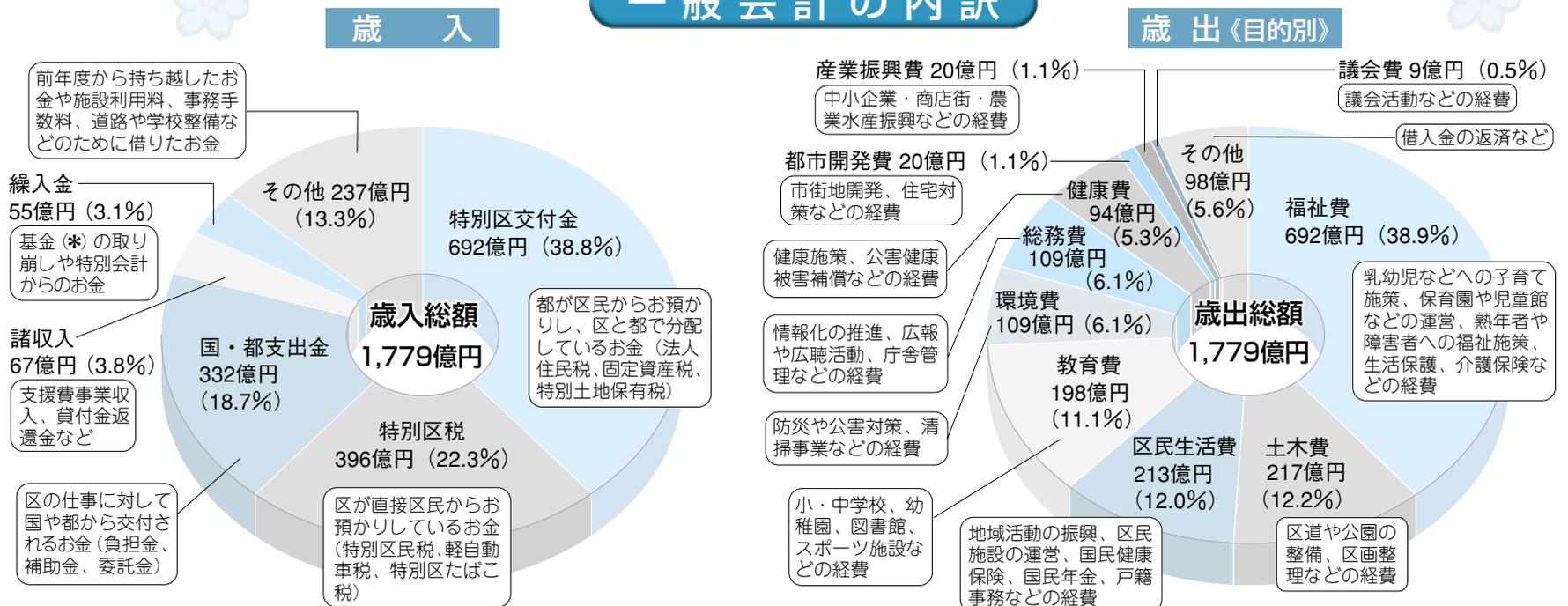
区は、皆さんからお預かりした税金や国・都からの交付金などを財源として、福祉や教育など、さまざまな施策を行っています。これからも貴重な財源を区民サービス向上のため有効に活用し、安心の区政を進めていきます。

問 財政課 ☎(5662) 6148

## 会計別予算の規模

区分	15年度	14年度	増減率
一般会計	1,779億2,609万円	1,766億8,640万5千円	0.7%
国民健康保険事業特別会計	540億4,096万2千円	514億3,356万4千円	5.1%
老人保健医療特別会計	360億5,059万7千円	374億8,758万8千円	△3.8%
介護保険事業特別会計	179億9,840万4千円	148億1,410万1千円	21.5%
用地特別会計	2億7,027万2千円	2億7,874万円	△3.0%
合計	2,862億8,632万5千円	2,807億39万8千円	2.0%

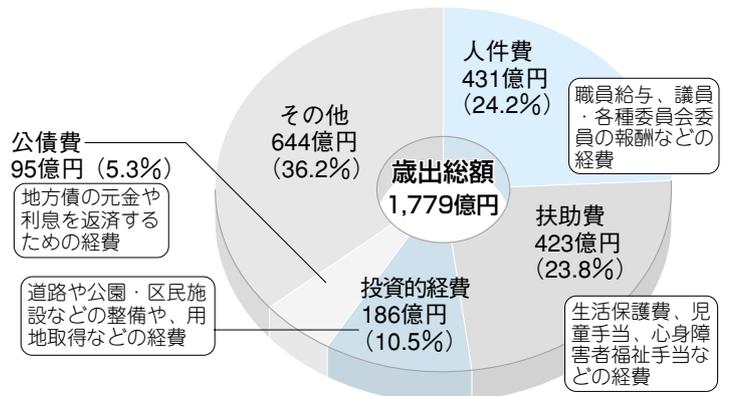
## 一般会計の内訳



※金額は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。構成比は千円単位での比率です。

**\*基金**⇒家計で言えば預金と同じで、安心・安全の区政を長期的・安定的に進めていくための備えです。年度間の財源調整を図り、財政の健全な運営を行ったり、災害が起こったときに機敏に対応したりするなど、基金は重要な役割を持っています。現在、区の主な基金は約497億6,000万円あり、15年度はこの中から55億円を取り崩します。歳入が減少し行政需要が増えていく中で、現在の金額ではまだまだ十分とはいえません。

## 歳出《性質別》



## 平成15年度一般会計予算額を1万円に換算しました

<p>熟年者・障害者福祉などに</p> <p>2,139円</p>	<p>子育て支援などに</p> <p>1,749円</p>	<p>道路・公園の整備・まちづくりなどに</p> <p>1,334円</p>	<p>地域活動の振興・区民施設の運営などに</p> <p>1,196円</p>	<p>学校教育や生涯学習などに</p> <p>1,113円</p>	<p>私が納税した10,000円はどう使われるの？</p>
<p>防災・公害対策・清掃事業などに</p> <p>614円</p>	<p>区の借入金の返済に</p> <p>535円</p>	<p>健康施策などに</p> <p>526円</p>	<p>産業の振興などに</p> <p>114円</p>	<p>その他（区政運営・議会活動）</p> <p>680円</p>	